

# 県立境港総合技術高等学校特別教室等 照明設備LED化改修工事

## 図面リスト

No	NAME	SCALE
E-0 / 10	表紙、図面リスト	-----
E-1 / 10	電気設備工事特記仕様書(1)	-----
E-2 / 10	電気設備工事特記仕様書(2)	-----
E-3 / 10	配置図、附近見取図	1:800
E-4 / 10	電灯設備 管理特別教室棟 3階平面図(改修)、照明器具参考姿図、特記	1:200
E-5 / 10	電灯設備 工業商業実習棟 1階平面図(改修)	1:200
E-6 / 10	電灯設備 工業商業実習棟 2階平面図(改修)	1:200
E-7 / 10	電灯設備 工業商業実習棟 3階平面図(改修)	1:200
E-8 / 10	電灯設備 教室・海洋・福祉棟 1、2、3階平面図(改修)	1:200
E-9 / 10	電灯設備 食品加工実習棟 1階平面図(改修)	1:200
E-10 / 10	電灯設備 自動車整備棟 1階平面図(改修)、海洋実習棟 2階平面図(改修)	1:200



工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 表紙、図面リスト	縮尺 S=----	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 竹尾	担当 竹尾	製図 亀山	日付 R5.11	管理番号	図面番号 E-0/10
---	------------------	--------------	---	----------	----------	----------	-------------	------	----------------

# 電気設備工事特記仕様書

## I. 工事概要

1 工事場所 境港市竹内町

## 2 建物概要

番号	建物名称	構造	階数	建築基準法による延べ面積 (㎡)	消防法施行令別表第一の区分	備考
1	管理特別教室棟	RC	3	2,166	( ) 項	
2	工業商業実習棟	RC	3	3,610	( ) 項	
3	教室・海洋・福祉棟	RC	4	4,611	( ) 項	
4	食品加工実習棟	S	2	1,163	( ) 項	
5	自動車整備棟	S	1	174	( ) 項	
6	海洋実習棟	RC	2	1,155.37	( ) 項	

## 3 工事種目 (○印の付いたものが対象工事種目)

工事種目	番号	1	2	3	4	5	6	屋外	備考
○電灯設備		○	○	○	○	○	○		
●動力設備									
●電熱設備									
●雷保護設備									
●受変電設備									
●電力貯蔵設備									
●発電設備									
●構内情報通信網設備									
●構内交換設備									
●情報表示設備									
●映像・音響設備									
●拡声設備									
●誘導支援設備									
●テレビ共同受信設備									
●監視カメラ設備									
●駐車場管制設備									
●防犯・入室管理設備									
●火災報知設備									
●中央監視制御設備									
●医療関係設備									
●構内配電線路									
●構内通信線路									
●テレビ電波障害防除設備									
●機械設備工事									
●建築工事									

4 設備概要 (本工事における工事種目ごとの概要を示すもので、仕様を規定するものではない。)  
○の付いたものを適用する。

項目	特記事項
電灯設備	○電気方式 幹線 ○単相3線式100/200V ●直流2線式100V 分岐 ○単相2線式 (○100V ○200V) ●直流2線式100V ●非常用照明器具 光源 ●LED ●蛍光灯 ●白熱灯 ●電源 ●電池内蔵形 ●電源別置形 ●誘導灯 ●避難口 ●階段通路 ●廊下通路 ●室内通路
動力設備	●電気方式 幹線 ●三相3線式200V ●単相2線式200V ●単相3線式100/200V 分岐 ●三相3線式200V ●単相2線式 (●100V ●200V)
雷保護設備	●受雷部 ●突針 ●棟上げ導体 ●その他金属体 ( ) ●避雷導線 ●建築構造体利用 ●引下げ導線 ●接地極 ●建築構造体利用 ●接地極埋設
受変電設備	●電気方式 高圧 三相3線式 6.6kV 低圧 ●三相3線式200V ●単相3線式100/200V ●単相2線式 (●100V ●200V) ●契約電力 改修工事 既存設備 ● kW 新営工事 ●100kW未満 ●100kW以上500kW未満 ●500kW以上 ●設備方式 ●屋内形 ●屋外形 ●キュービクル式配電盤 (●P形 ●CB-1形 ●CB-2形) ●高圧スイッチギア、変圧器盤 (CB-3形) 変圧器 三相 kVA、単相 kVA ●油入 ●モールド 主遮断器 ●限流ヒューズ ●VCB

項目	特記事項
電力貯蔵設備	●直流電源装置 用途 ●非常用照明器具電源および受変電設備制御電源共用 ●受変電設備制御電源専用 ●非常用照明器具電源専用 ●交流無停電電源装置 (UPS) 蓄電池 ●HS形鉛蓄電池 ●MSE形鉛蓄電池 ( Ah) 形式 ●標仕によるUPS ●簡易形UPS 用途 ●電算機用
発電設備	●自家発電装置 電気方式 三相3線式 ●6.6kV ●210V 機器類 形式 ●キュービクル形 ●簡易形 ●オープン形 発電機 ( kVA以上) 原動機 ●ディーゼル ●ガスタービン 防油堤 ●コンクリート製 ●鉄板製 (●本工事 ●別途工事) モジュール ●結晶シリコン ●薄膜 風車 ●プロペラ形 ●
通信情報設備	●構内情報通信網設備 ●機器 ●配管のみ ●配管及び配線 ●構内交換設備 ●交換機 ●局線中継台 ●電話機 ●ボタン電話装置 ●配管のみ ●配管及び配線 ●情報表示設備 ●マルチサイン装置 ●出退表示装置 ●時刻表示装置 ●映像・音響設備 ●増幅器 ●スピーカー ●プロジェクタ ●スクリーン ●その他 ( ) ●拡声設備 用途 ●一般放送 ●非常放送 ●個別放送 ●誘導支援設備 ●音声誘導装置 ●身体障害者用インターホン装置 ●トイレ等呼出し装置 ●インターホン ●テレビインターホン ●ナースコール ●テレビ共同受信設備 ●アンテナ (●UHF ●BS ●CS) ●CATV ●監視カメラ設備 ●カメラ ●ビデオモニタ ●タイムラプスVTR ●配管のみ ●配管及び配線 ●駐車場管制設備 車両検知方式 ●光線式 ●ループコイル式 ●防犯・入室管理設備 機器 (●本工事 ●別途工事) 配管 (●本工事 ●別途工事) 配線 (●本工事 ●別途工事) ●自動火災報知設備 ●受信機 (●P型 ●R型) ●副受信機 ●中継器 ●感知器 ● ●自動閉鎖設備 連動制御器 ( 回線 ●単独 ●火報受信機と一体) 感知器 (●共用 ●専用) ●非常警報設備 複合装置 ●一体形 (●一般型 ●防雨型) ●単独 ●ガス漏れ火災警報設備 受信機 ( 回線 ●単独 ●火報受信機と一体 ●LPガス用 ●都市ガス用)
中制央監視設備	●形 式 ●警報盤 ●表示操作盤 ●監視制御装置 ●監視制御対象設備 ●動力設備 ●受変電設備 ●自家発電設備 ●防災設備 ●照明制御 ●給排水設備 ●空調設備 ●伝送方式 ●アナログ方式 ●デジタル方式
構内配電線路	●電気方式 三相3線式 (●6.6kV ●200V) ●単相3線式100/200V ●単相2線式 (●100V ●200V) ●施工方法 ●地中埋設式 ●架空線式 ●外灯点滅方式 ●手動 ●自動 (●タイマー ●自動点滅器 ●中央監視)
構内通信線路	●用途 ●電話用 ●時計拡声用 ●火災報知用 ●インターホン用 ●情報通信網用 ●CATV ●施工方法 ●地中埋設式 ●架空線式
テレビ波除設備	●対策方策 ●都市形CATVへの加入 ●共同受信方式 (●共同アンテナ ●館内用アンテナ用) ●責任分界点 ●各戸の保安器一次側 ●

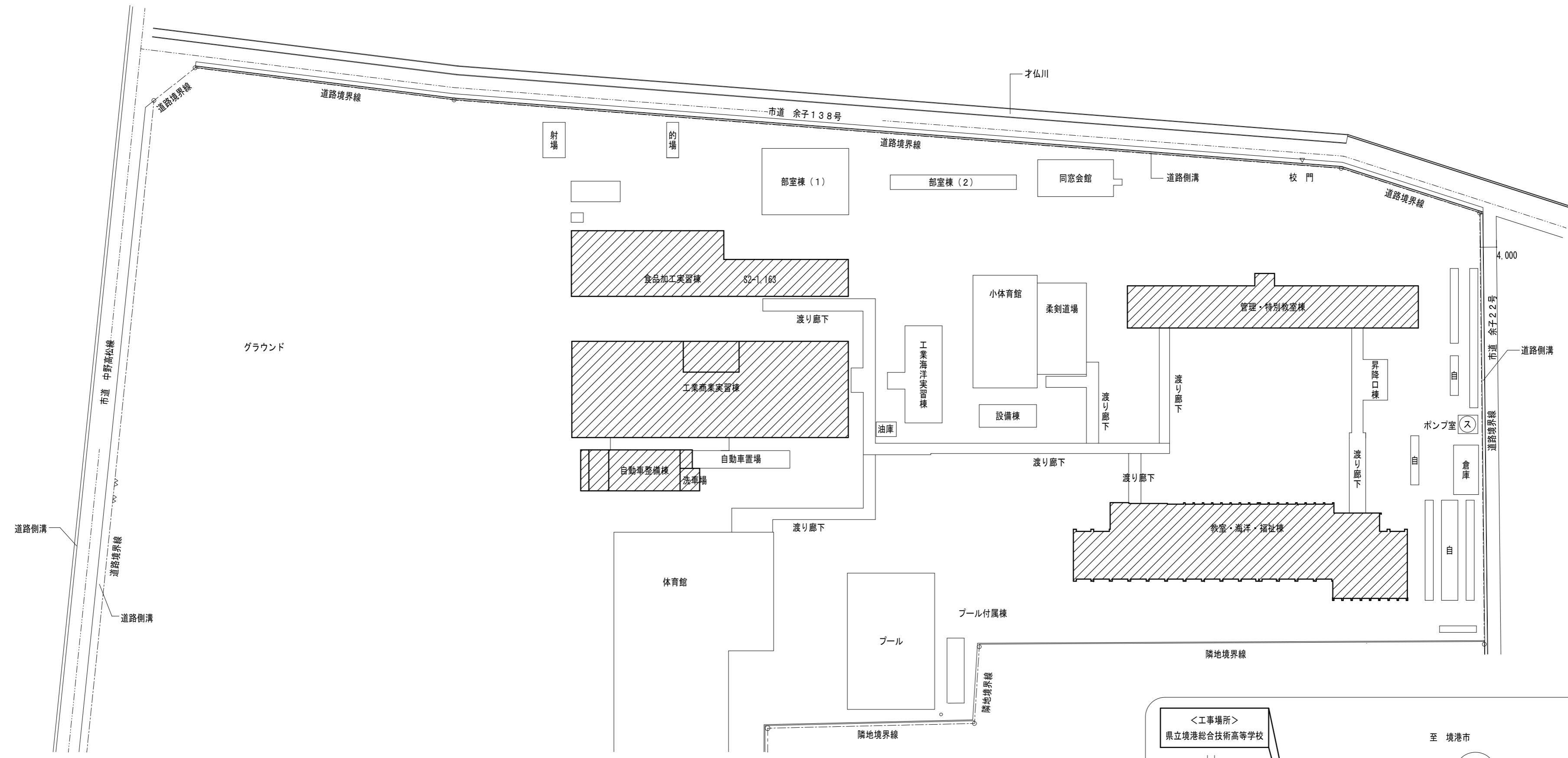
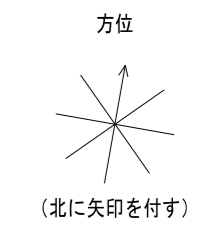
## II. 特記仕様

- ### 1 一般事項
- 現場説明書、質問回答書、特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の標準仕様等のうち、○印の付いたものによる。  
○公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準仕様書」という。)  
○公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「改修標準仕様書」という。)  
○公共建築設備工事標準仕様書 (電気設備工事編) (令和4年版) (以下、「標準図」という。)
  - 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「電気設備工事監理指針 (令和4年版)」 (以下「監理指針」という。)を適用する。
  - 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの標準仕様書等及び監理指針を適用する。
- ### 2 特記事項
- 項目は番号に○印の付いたものを適用する。
  - 特記事項のうち選択する事項は○印の付いたものを適用する。  
○の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○と◎印の付いた場合は共に適用する。
  - 一般共通事項のうち ( ) 項は、●建築 ●機械設備 工事特記仕様書による。

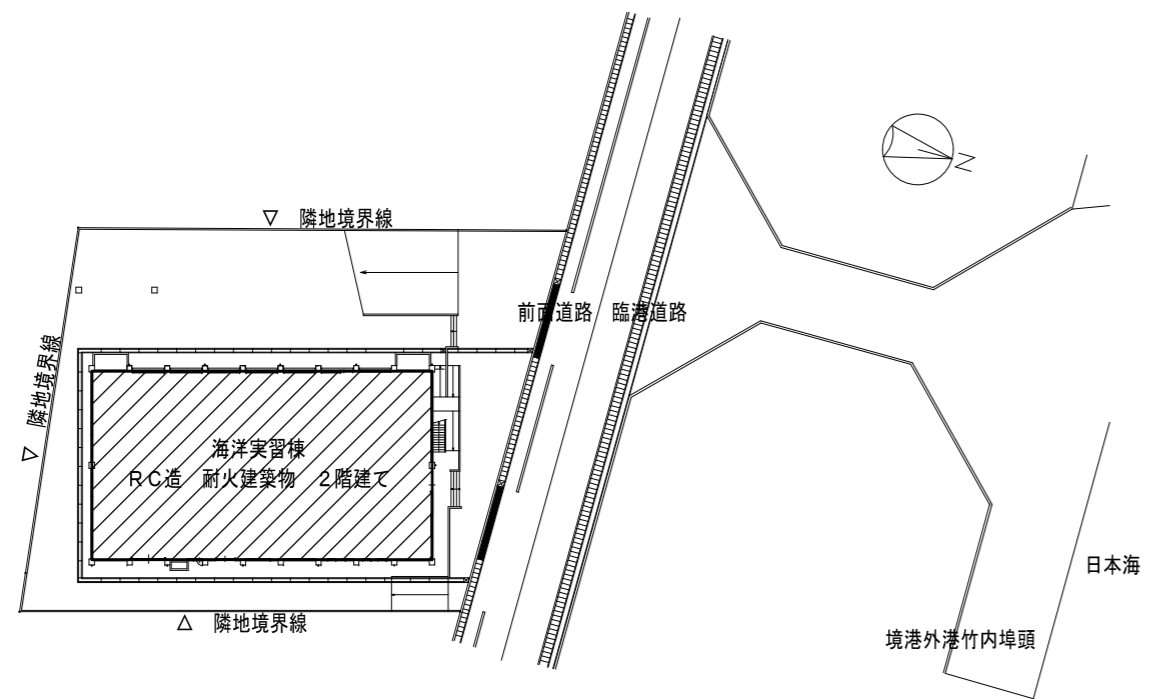
項目	特記事項
1 官公署その他への手続	工事の施工に伴い必要な官公署その他への手続き、検査並びにその費用は、請負者の負担とする。
2 電気保安技術者	工事現場におく電気保安技術者は、鳥取県総務部営繕工事自家用電気工作物保安規程第5条に定める工事担当技術者の職務を補佐し、当該工事の工事期間中自家用電気工作物の保安の業務を行うものとする。 なお、電気保安技術者の資格は標準仕様書第1編第1章第3節1.3.2によるものとし、一般用電気工作物に係る工事についても、自家用電気工作物の場合と同様の業務を行うものとする。 契約電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。 建設工事公衆災害防止対策要綱及び建築工事安全施工技術指針を参考に工事安全計画書を作成し監督職員に提出する。 引渡しを要するもの ※無し ●有り ( ) 引渡しを要するもの以外は、構外搬出適切処理とする。 特別管理産業廃棄物 ※無し ●有り ●本工事において調査を行う (●PCB使用機器 ●アスベスト含有設備資材 (●配線用遮断機 ●) ) PCB使用機器は関係法令等に従い適切に処理する。 撤去予定機器の微量PCB分析 ※無し ●有り
3 電気工事士	
4 工事安全計画書等	
5 発生材の分析及び処理	

6 機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等以上の品質及び性能を有するものとする。 また、製造者等が定められている機材については、Ⅲ. 機材によるほかこれらと同等以上のものとする。ただし、これらと同等以上のものとする場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料をあらかじめ監督職員に提出して承諾を受ける。 なお、(一社)公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿」による場合は評価書の写しを監督職員に提出するものとする。																																																																
7 機材の品質・性能証明	使用する機材がⅢ. 機材による場合は、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(2)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図、試験成績書等は除く。																																																																
8 施工図等	提出した施工図等の著作権に係る当該建物に限る使用権は発注者に移譲するものとする。																																																																
9 完成写真等	国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「工事写真撮影ガイドブック電気設備工事編 平成30年版」によるほか、監督職員の指示による。下記のものを出す。 <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>分類・規格</th><th>撮影箇所</th><th>部数</th><th>電子データの提出</th></tr></thead><tbody><tr><td>工事写真</td><td>カラーサービス判</td><td>各工種工程毎</td><td>※1部 ●部</td><td>◎要 ●不要</td></tr><tr><td>完成写真</td><td>カラーサービス判</td><td>監督職員の指示による</td><td>※2部 ●部</td><td>◎要 ●不要</td></tr></tbody></table>	区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出	工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※1部 ●部	◎要 ●不要	完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※2部 ●部	◎要 ●不要																																																	
区分	分類・規格	撮影箇所	部数	電子データの提出																																																													
工事写真	カラーサービス判	各工種工程毎	※1部 ●部	◎要 ●不要																																																													
完成写真	カラーサービス判	監督職員の指示による	※2部 ●部	◎要 ●不要																																																													
10 完成図等	次の図書を工事の完成引渡し時に監督職員に提出する。 <table border="1"><thead><tr><th>区分</th><th>名称</th><th>部数</th></tr></thead><tbody><tr><td>※完成図原因</td><td>完成図 ●原紙 ◎CADデータ ◎PDFデータ 施工図 ●原紙 ◎CADデータ ◎PDFデータ</td><td>1部</td></tr><tr><td>※完成図 2つ折製本</td><td>◎完成図 ◎完成図 (縮小版)</td><td>※2部 ●部</td></tr><tr><td>※完成図書</td><td>◎完成図 (縮小版) ※A4版市販ファイル ●主要機器図 ●A4版黒表紙製本 ◎試験成績書</td><td>※2部 ●部</td></tr><tr><td>※保守用説明書 A4版ファイル</td><td>※保守に関する指導案内書 ※機器取扱説明書 ※主要機器一覧表</td><td>※2部 ●部</td></tr><tr><td>※保証書</td><td></td><td>1部</td></tr><tr><td>※官公署届出書類</td><td></td><td>1部</td></tr></tbody></table> ◎原因ケース・製本図面の背表紙に「施設コード・部局名称」ラベルを貼り付ける。	区分	名称	部数	※完成図原因	完成図 ●原紙 ◎CADデータ ◎PDFデータ 施工図 ●原紙 ◎CADデータ ◎PDFデータ	1部	※完成図 2つ折製本	◎完成図 ◎完成図 (縮小版)	※2部 ●部	※完成図書	◎完成図 (縮小版) ※A4版市販ファイル ●主要機器図 ●A4版黒表紙製本 ◎試験成績書	※2部 ●部	※保守用説明書 A4版ファイル	※保守に関する指導案内書 ※機器取扱説明書 ※主要機器一覧表	※2部 ●部	※保証書		1部	※官公署届出書類		1部																																											
区分	名称	部数																																																															
※完成図原因	完成図 ●原紙 ◎CADデータ ◎PDFデータ 施工図 ●原紙 ◎CADデータ ◎PDFデータ	1部																																																															
※完成図 2つ折製本	◎完成図 ◎完成図 (縮小版)	※2部 ●部																																																															
※完成図書	◎完成図 (縮小版) ※A4版市販ファイル ●主要機器図 ●A4版黒表紙製本 ◎試験成績書	※2部 ●部																																																															
※保守用説明書 A4版ファイル	※保守に関する指導案内書 ※機器取扱説明書 ※主要機器一覧表	※2部 ●部																																																															
※保証書		1部																																																															
※官公署届出書類		1部																																																															
11 他工事との取合い	<table border="1"><thead><tr><th>他工事との取合い</th><th>電気設備</th><th>機械設備</th><th>建築</th></tr></thead><tbody><tr><td>●コンクリート壁、床、梁貫通部</td><td>補強 ●</td><td>スリーブ・箱入 ※</td><td>●</td></tr><tr><td>●鉄骨造の開口及び補強</td><td>●</td><td>●</td><td>※</td></tr><tr><td>●照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)</td><td>※</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>●軽量鉄骨壁のボックス取付用下地</td><td>※</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>●埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強</td><td>仮枠 補強 ●</td><td>●</td><td>※</td></tr><tr><td>●OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強</td><td>●</td><td>●</td><td>※</td></tr><tr><td>●埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材</td><td>切り込み 補強 ●</td><td>※</td><td>●</td></tr><tr><td>●自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ</td><td>●</td><td>●</td><td>※</td></tr><tr><td>●電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド (蓋を含む)</td><td>●</td><td>●</td><td>※</td></tr><tr><td>●機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線</td><td>●</td><td>※</td><td>●</td></tr><tr><td>●機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等)の取付及び配線</td><td>●</td><td>※</td><td>●</td></tr><tr><td>●テレビアンテナ</td><td>基礎 アンカーボルト ※</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>●天井点検口</td><td>●</td><td>●</td><td>※</td></tr><tr><td>●自立型制御盤の基礎</td><td>※</td><td>●</td><td>●</td></tr><tr><td>●機器類のコンクリート基礎</td><td>屋内・屋外設置 屋上設置 ●</td><td>●</td><td>※</td></tr></tbody></table>	他工事との取合い	電気設備	機械設備	建築	●コンクリート壁、床、梁貫通部	補強 ●	スリーブ・箱入 ※	●	●鉄骨造の開口及び補強	●	●	※	●照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)	※	●	●	●軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	※	●	●	●埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠 補強 ●	●	※	●OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	●	●	※	●埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材	切り込み 補強 ●	※	●	●自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ	●	●	※	●電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド (蓋を含む)	●	●	※	●機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	●	※	●	●機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等)の取付及び配線	●	※	●	●テレビアンテナ	基礎 アンカーボルト ※	●	●	●天井点検口	●	●	※	●自立型制御盤の基礎	※	●	●	●機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 屋上設置 ●	●	※
他工事との取合い	電気設備	機械設備	建築																																																														
●コンクリート壁、床、梁貫通部	補強 ●	スリーブ・箱入 ※	●																																																														
●鉄骨造の開口及び補強	●	●	※																																																														
●照明器具・幹線等の吊りボルト用インサート (くぎ処理共)	※	●	●																																																														
●軽量鉄骨壁のボックス取付用下地	※	●	●																																																														
●埋込分電盤・端子盤・プルボックスの仮枠及び埋込部分の補強	仮枠 補強 ●	●	※																																																														
●OAフロア・フリーアクセスフロアの切込み及び補強	●	●	※																																																														
●埋込形機器取付用の天井、壁の下地材・仕上げ材	切り込み 補強 ●	※	●																																																														
●自動開閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及びドアクローザ、フロアヒンジ	●	●	※																																																														
●電気室、自家発電機室などの基礎及びビッド (蓋を含む)	●	●	※																																																														
●機器付属の制御盤及び操作盤から機器までの配線	●	※	●																																																														
●機器用コントロールスイッチ (空調機、給湯器等)の取付及び配線	●	※	●																																																														
●テレビアンテナ	基礎 アンカーボルト ※	●	●																																																														
●天井点検口	●	●	※																																																														
●自立型制御盤の基礎	※	●	●																																																														
●機器類のコンクリート基礎	屋内・屋外設置 屋上設置 ●	●	※																																																														
12 工用電力・水・その他	本工事に必要な工用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。																																																																
13 表示板	設ける。(寸法等は下図による。建築工事、機械設備工事等と一括して表示する) ※工事表示板 ●お願ひ表示板																																																																
14 足場	<table border="1"><thead><tr><th>記入要領</th></tr></thead><tbody><tr><td>1. 書体は角ゴシックとする。</td></tr><tr><td>2. お願ひ表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。</td></tr></tbody></table> 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における2の(2)手すり据え置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。	記入要領	1. 書体は角ゴシックとする。	2. お願ひ表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。																																																													
記入要領																																																																	
1. 書体は角ゴシックとする。																																																																	
2. お願ひ表示板は平易な表現及び内容とし、監督員が指示するものとする。																																																																	

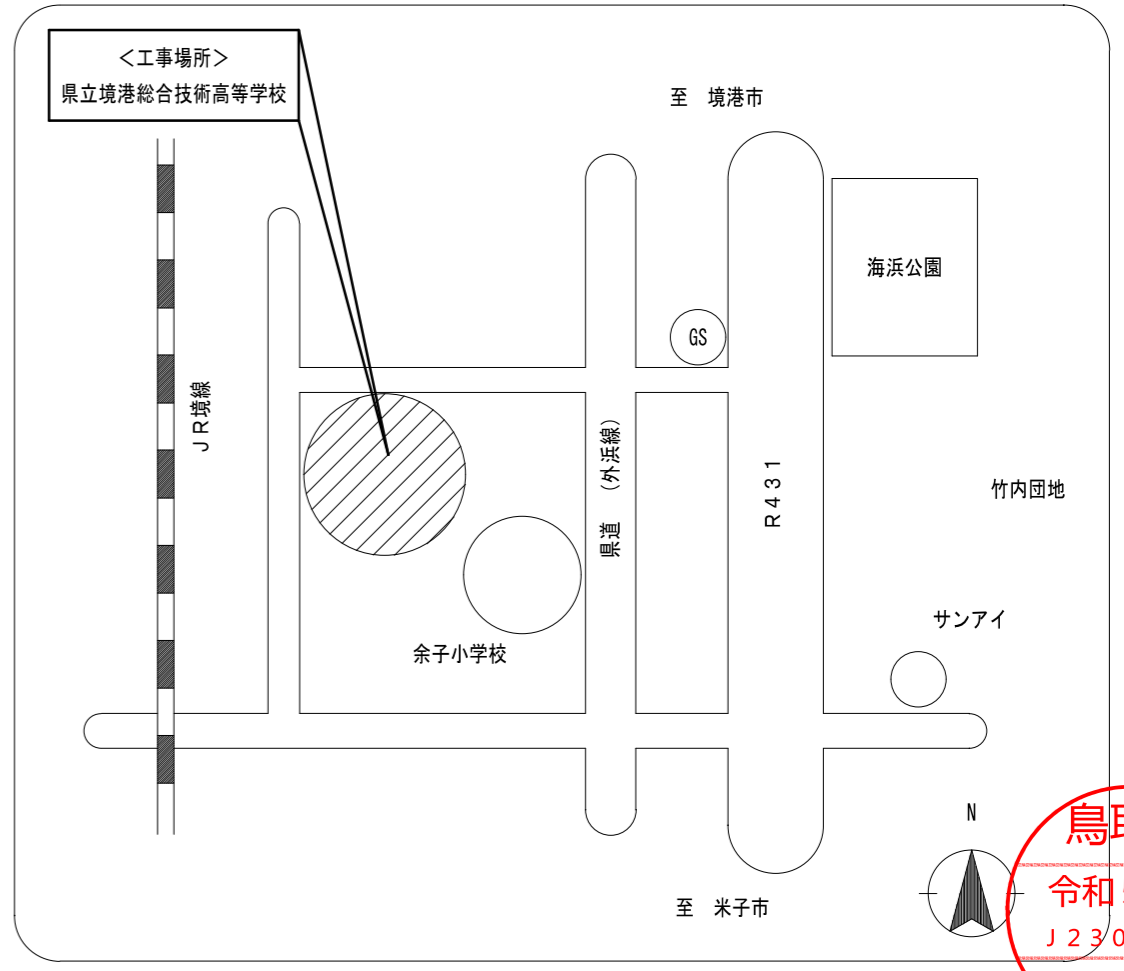
一 般 共 通 事 項	15 工 事 用 仮 設 物	構内につくることが ※ できる ● できない	一 般 共 通 事 項	30 補 修 な ど	工事の施工に伴い既存部分を汚染又は損傷した場合は、既成にならぬ補修する。	10 声 備 11 誘 導 12 火 災 報 知 設 備 13 構 内 配 電 線 路 14 構 内 通 信 線 路 15 テ レ ビ 電 波 受 信 障 害 調 査 16 そ の 他 17 電 線 類 18 電 線 本 数 ・ 管 路 等 19 屋 外 露 出 配 管 の 仕 上 げ 20 露 出 配 管 の 塗 装 ( 付 属 品 含 む ) 21 波 付 硬 質 合 成 樹 脂 管 ( F E P ) 22 フ ラ ッ シ ュ プ レ ー ト の 材 質 23 カ バ ー プ レ ー ト の 表 示 24 ブ ル ボ ッ ク ス の 塗 装 25 耐 震 施 工	1 増 幅 器	形式 ( ● 卓上形 ● ラック形 ) 定格出力 ( W ) 性能 ( ● H i 形 ● L o 形 )
	16 土 工 事	埋め戻し土 ※ 根切土の中の良質土 ● 山砂の類 ( ) ● 真砂土 ( )		31 は つ り	既存のコンクリート床、壁などの配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターによる。		1 音 声 誘 導 装 置	検出方式 ( ● 磁気方式 ● 無線方式 ● 画像認識方式 )
	17 電 線 類	建設発生土の処理 ● 構外に搬出し適切に処理 ※ 構内敷きならし ● 構内の指示する場所に堆積 本工事では環境配慮の観点から、原則としてEMケーブルを使用するものとする。 EM電線類で規格等の定めのないものはハログン及び鉛を含まない材料で構成されたものとする。 通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。 盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品と特記したものは除く。 ハーネスジョイントボックス用OAタップのケーブルはハログン及び鉛を含まない材料とする。 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。		32 はつり工事における非破壊検査 33 あと施工アンカー	1) 施工後確認試験 ※ 行わない ● 行う 試験方法 引張試験機による引張試験 確認強度 対象機器ごとのアンカーボルト1本に作用する引抜き力以上 試験面数 1 施工単位に対し1本以上 対象機器 ● 配電盤 ● 発電装置 ● 直流電源装置 ● 太陽光発電装置		1 自 動 火 災 報 知 設 備	受信機 ( ● 型 級 回線 (蓄積型) ● 複合形 ● 単独形 )
	18 電 線 本 数 ・ 管 路 等	屋外露出配管 (厚銅電線管) で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ [めっき付着量 300g/m <sup>2</sup> 以上] とする。		34 室内空気中の化学物質の濃度測定	※ 対象工事 ※ 対象工事		2 自 動 閉 鎖 設 備	● 防火戸用 ( ※ ラッチ式 ● 電磁式 ) ● 防煙ダンパー用 ( ※ 電動復帰 ● 手動復帰 ) ● 防火シャッター用 ( ※ 別途工事 ● 本工事 )
	19 屋 外 露 出 配 管 の 仕 上 げ	塗装する部分 ● 屋上 ● 屋側 ● 屋外 ● 廊下 ● 機械室 ● 居室 ( ) ●		35 火 災 保 険 等	工事目的物及び工事材料等工事途中の事故に伴う損害を補てんするため火災保険等に参加する。 ( 保険の加入期限は、工事完成引渡しまで [概ね工期+21日] とする。 )		3 ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	検知器 ( ● 天井取付形 ● 壁取付形 )
	20 露 出 配 管 の 塗 装 ( 付 属 品 含 む )	波付硬質合成樹脂管 ( F E P ) を使用する場合は不燃又は難燃性とする。		36 鳥 取 県 公 共 事 業 環 境 配 慮 指 針	※ 対象工事		1 施 工 方 法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● )
	21 波 付 硬 質 合 成 樹 脂 管 ( F E P )	● 金属製 ( ステンレス、新金属も含む ) ● 樹脂製		37 建 築 物 省 エ ネ 法	※ 対象工事		2 地 中 箱	蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。
	22 フ ラ ッ シ ュ プ レ ー ト の 材 質	● 金属製 ( ステンレス、新金属も含む ) ● 樹脂製		① 照 明 器 具	1) LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LEDの光源色 ( ※ 昼白色 ● 温白色 ● 電球色 )		3 高 圧 負 荷 開 閉 器	● 一般形 ● 耐塩形 ● 重耐塩形 ● 地絡継電器付 ( ※ 方向性 ● 無方向性 ) ● 避雷器内蔵 ● 別置制御装置までの制御ケーブルを付属する。
	23 カ バ ー プ レ ー ト の 表 示	ステンレス製ブルボックスの塗装 ※ 無 ( 素地仕上 ) ● 有 ( 指定色仕上 )		② 一 般 照 明 の 照 度 測 定	測定結果を監督職員に提出する。(測定箇所等は、監督職員の指示による。)		4 高 圧 ケ ー ブ ル の 端 末 部	高圧ケーブルの両端部にシースの縮み対策 (熱伸縮テープによるシースずれ止め対策等) を行う。
	24 ブ ル ボ ッ ク ス の 塗 装	設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。		3 非 常 用 照 明 の 照 度 測 定	※ 設置した各部屋2箇所以上 ●		5 高 圧 ケ ー ブ ル の 屋 外 端 末 処 理	● 一般形 ● 耐塩形
	25 耐 震 施 工	設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。ただし、重量1kN以下の一般機器について、製造者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。		4 照 明 制 御 の 照 度 測 定 等	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は照度測定を行い測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。 照度測定時期 100%点灯時 ( ※ 夜間 ● 昼間 ) 調光制御点灯時 ( ※ 夜間 ※ 昼間 )		6 標 識 シ ー ト	※ 高圧 ● 低圧
		1) 機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器重量 [kN] に、地域係数と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。		5 電 力 貯 蔵 設 備	停電補償時間 ( 分 ) 方式 ( ● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式 )		7 照 明 用 ポ ー ル	照明用ポールには配線用遮断器 (トリップ機能なし) 又はカットアウトスイッチ (素通しヒューズ) を内蔵する。ただし、ガーデンドライスは除く。
		設計用標準水平震度		6 電 力 貯 蔵 設 備	1 機 器 へ の 接 続		1 施 工 方 法	埋設深さ ※ GL-300以上、舗装のある場合は路盤下-300以上とする。 ● GL-600以上 ( ● 車路 ● 高圧配線 ● 幹線 ● )
		設置場所		7 電 力 貯 蔵 設 備	2 機 器 間 の 接 続		2 地 中 箱	蓋の記号表示は鋳型流込み (鳥取県又は鳥取県章、及び用途を記入) とし、ハンドホール内のケーブル支持等はマンホールに準じて行う。アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋はアスファルト舗装用とする。
		上 層 階		8 電 力 貯 蔵 設 備	1 大 地 抵 抗 率 の 測 定		3 標 識 シ ー ト	● データ回線 ● 電話 ● CATV ●
	屋 上 及 び 塔 屋	9 電 力 貯 蔵 設 備	2 外 部 雷 保 護 設 備 接 地 シ ス テ ム					
	中 間 階	10 電 力 貯 蔵 設 備	1 変 圧 器 移 動 車 輪					
	地 下 及 び 1 階	11 電 力 貯 蔵 設 備	2 デ マ ン ド 監 視 装 置					
		12 電 力 貯 蔵 設 備	3 盤 内 照 明					
		13 電 力 貯 蔵 設 備	1 交 流 無 停 電 電 源 装 置 ( U P S )					
		14 電 力 貯 蔵 設 備	停電補償時間 ( 分 ) 方式 ( ● 常時インバータ給電方式 ● ラインインタラクティブ方式 ● 常時商用給電方式 )					
		15 電 力 貯 蔵 設 備	1 自 家 発 電 装 置					
		16 電 力 貯 蔵 設 備	運転時間 ( h ) 系統連系 ( ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ) 出力 ( kW ) 配電盤外箱 ( ● 有 ● 無 ) 保安装置 ( 重故障項目特記 ● 有 ● 無 ) 外部用端子 ( ● 要 ● 不要 ) 減圧水槽及び初期注水槽の材質 ( ● 鋼板製 ● ステンレス鋼板製 ) ● ディーゼル発電装置 ● ガスエンジン発電装置 ● ガスタービン発電装置 ● 熱供給発電装置 ● 燃料電池発電装置					
		17 電 力 貯 蔵 設 備	燃料小出槽 ( 分 ) ※ 返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは通過形接点とする。 材質 ( ● 鋼板製 ● ステンレス製 ) 燃料油等 ( ● 灯油 ● 軽油 ● 重油 ● 燃料ガス ( ) ) 排気系統配管断熱材の厚さ ( mm ) ばい煙測定口 ( ● 設ける ● 設けない ) 排気ガスに含まれる窒素酸化物 ( mg/m <sup>3</sup> 以下) 運転音 ( dB以下) 系統連系 ( ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ) 公称最大出力 ( kW ) 耐風速 ( m/s ) パワーコンディショナ ( 相 線 線 式 V ) 定格容量 ( kW ) 自立運転機能 ( ● 有 ● 無 ) 表示装置 ( ● 有 ● 無 ) 方式 ( ※ 液晶 ● )					
		18 電 力 貯 蔵 設 備	2 太 陽 光 発 電 装 置					
		19 電 力 貯 蔵 設 備	系統連系 ( ● 高圧連系 ● 高圧受電低圧みなし連系 ● 低圧連系 ● 無 ) 定格出力 ( kW )					
		20 電 力 貯 蔵 設 備	1 交 換 装 置					
		21 電 力 貯 蔵 設 備	局線応答方式 ( ● 局線中継台方式 ● 分散中継台方式 ● ダイヤルイン方式 ● ダイレクトインダイヤル方式 ● ダイレクトインライン方式 )					
		22 電 力 貯 蔵 設 備	停電補償時間 ( 分 ) ※ 本工事 ● 別途工事					
		23 電 力 貯 蔵 設 備	※ モジュラージャック ● 電話用プレート					
		24 電 力 貯 蔵 設 備	内線 / / 回線 局線 / / 回線 ( 現用 / 実装 / 容量 )					
		25 電 力 貯 蔵 設 備	● 一般電話機 台 ● 多機能電話機 台 ● ファクシミリ 台					
		26 電 力 貯 蔵 設 備	● デジタルコードレス電話機 台 ● IP電話機 台					
		27 電 力 貯 蔵 設 備	卓上電話機1台につき次のものを見込む。 ● ボタン電話機 ( ● EM-BTIEE 0.4-2P ● ) ( ※ 15m ● ) ● 内線電話機 ( ● EM-TIEF 0.65-2C ● TIVF 0.65-2C ) ( ※ 15m ● ) ● 多機能電話機 ( ● EM-BTIEE 0.4-2P ● ) ( ※ 15m ● ) ● IP電話機 ( ● EM-UTP 0.5-4P ● ) ( ※ 15m ● )					
		28 電 力 貯 蔵 設 備	1 マ ル テ サ イ ン 装 置					
		29 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		30 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		31 電 力 貯 蔵 設 備	1 プ ロ ジ ェ ク タ					
		32 電 力 貯 蔵 設 備	光出力 ( ● I 形 ● II 形 ● III 形 ) 解像度 ( ● A 形 ● B 形 ● C 形 ) コントラスト比 ( ● X 形 ● Y 形 )					
		33 電 力 貯 蔵 設 備	8 情 報 表 示 設 備					
		34 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		35 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		36 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		37 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		38 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		39 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		40 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		41 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		42 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		43 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		44 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		45 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		46 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		47 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		48 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		49 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		50 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		51 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		52 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		53 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		54 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		55 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		56 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		57 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		58 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		59 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		60 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		61 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		62 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		63 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		64 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		65 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		66 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		67 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		68 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		69 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		70 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		71 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		72 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		73 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		74 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		75 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		76 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		77 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		78 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		79 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		80 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		81 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		82 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		83 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		84 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		85 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		86 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		87 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		88 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		89 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		90 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		91 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		92 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		93 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		94 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		95 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		96 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		97 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		98 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		99 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		100 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		101 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		102 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		103 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		104 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		105 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		106 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		107 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		108 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		109 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		110 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		111 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		112 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		113 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		114 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		115 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		116 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		117 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		118 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		119 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		120 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		121 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		122 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		123 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		124 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		125 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		126 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		127 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		128 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		129 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		130 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		131 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		132 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		133 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		134 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		135 電 力 貯 蔵 設 備	3 時 刻 表 示 装 置					
		136 電 力 貯 蔵 設 備	1 出 退 表 示 装 置					
		137 電 力 貯 蔵 設 備	2 出 退 表 示 装 置					
		1						



配置図 S=1:800



海洋実習棟配置図 S=1:800



附近見取図

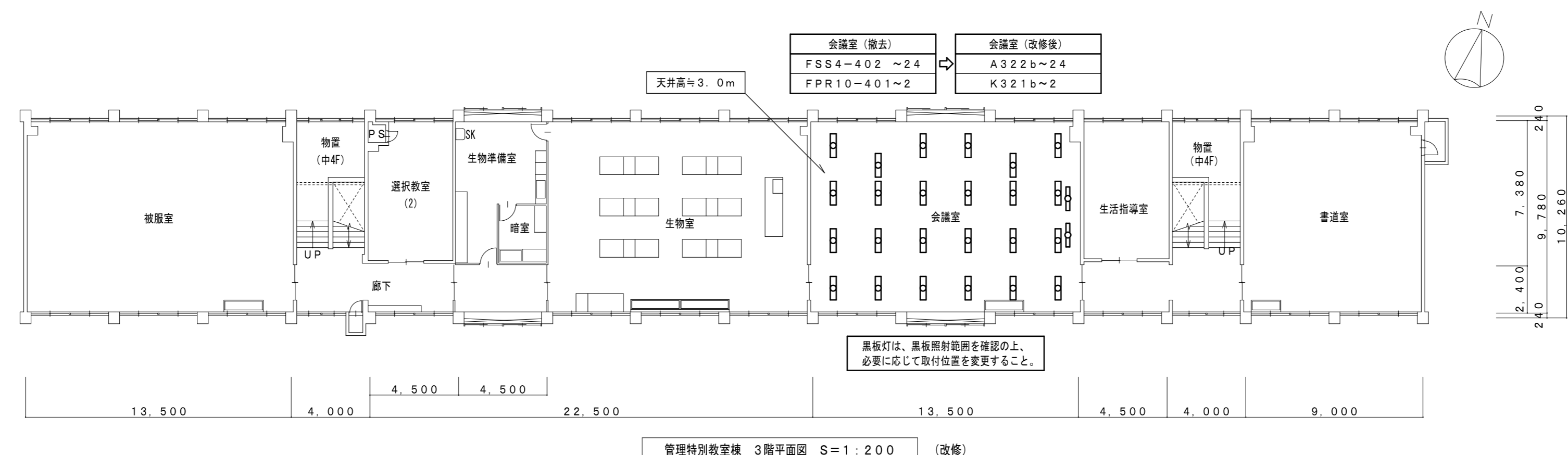
改修範囲を示す。

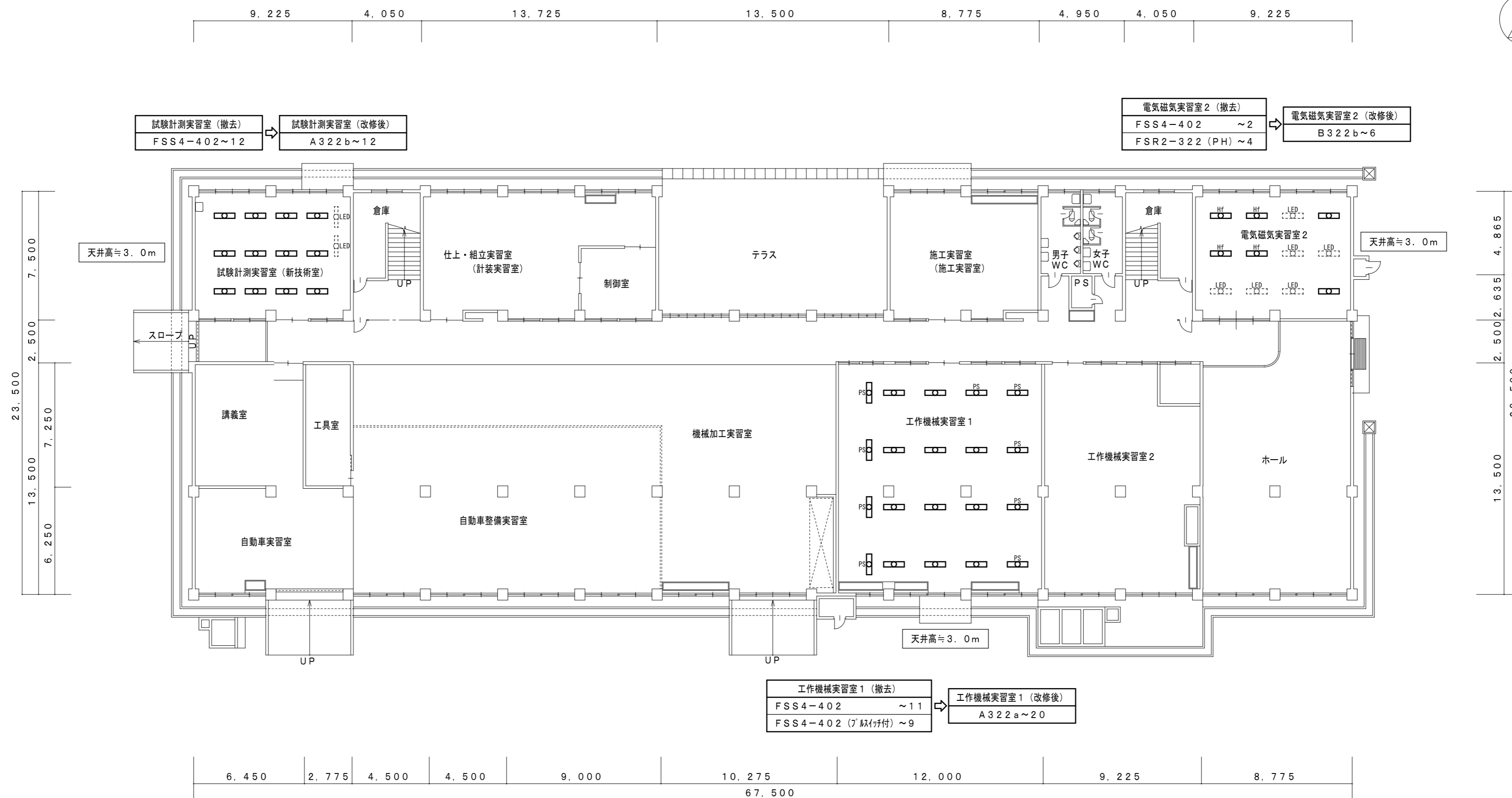
鳥取県  
令和5年度  
J2300871  
西部環境建築局

工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 配置図、附近見取図	縮尺 S=1:800	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 竹尾	担当 竹尾	製図 亀山	日付 R5.11	管理番号	図面番号 E-3/10
---	-------------------	---------------	---	----------	----------	----------	-------------	------	----------------

 (A322a) LSS9-4-65 消費電力: 43.1W (A322b) LSS9-4-48 消費電力: 31.9W (A321b) LSS9-4-23 消費電力: 16.3W		 LSS10-4-48 消費電力: 31.9W		 LSS6-4-65 消費電力: 43.1W		 LSS1-4-30 (片反射笠共) 消費電力: 20.6W		 (F322b) LRS20-4-48 消費電力: 31.9W (F322c) LRS20-4-37 消費電力: 25.0W		W300													
A322a	LED40形	直付型	B322b	LED40形	直付型	C322a	LED40形	直付型	D321a	LED40形	直付型	E322a	LED40形	直付型	F322b	LED40形	埋込型	F322c	LED40形	埋込型			
A322b	LED40形	"	B322b	LED40形	直付型	C322a	LED40形	直付型	D321a	LED40形	直付型	E322a	LED40形	直付型	F322b	LED40形	埋込型	F322c	LED40形	埋込型	F322c	LED40形	埋込型
A321b	LED40形	"	参考品番	"	参考品番	参考品番	"	参考品番	参考品番	"	参考品番	参考品番	"	参考品番	参考品番	"	参考品番	参考品番	"	参考品番			
 3020lm、電圧: 100~242V 本体: 亜鉛鍍板(高反射白色粉体塗装) パネル: アクリル(乳白) ルーバ: 銅板(高反射白色粉体塗装) 光源寿命: 40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra: 83		 一般タイプ、6900lmタイプ、定格出力型 消費電力43.1W、電圧100~242V 本体: 亜鉛鍍板(クロムフリー・高反射白色粉体塗装) 防湿型・防雨型ライトバー: ポリカーボネート(乳白)+アクリルコーティング 光源寿命40000時間(光束維持率85%) IP23防湿型、昼白色(5000K)、Ra: 83		 防湿・防雨型 ステンレス製 LSS9MP/RP-4-64 消費電力: 43.1W		 防湿・防雨型 業務用浴室灯 適合ランプ: 直管LEDランプ、5320lm ランプ素材: ガラス 電圧: 100~242V 本体: ステンレス(ホワイト) グローブ: アクリル(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%)		 黒板灯 (K321a) LSS13-4-29 ランプ素材: ガラス 消費電力: 20.6W (K321b) LSS13-4-21 消費電力: 16.3W		 黒板灯 LRS8-4-26 消費電力: 20.6W		275□											
G233	LEDスクエアベースライト	埋込型	H322a	LED40形	直付型	I322a	LED40形	直付型	J322a	LED40形	直付型	K321a	LED40形	直付型	K321b	LED40形	直付型	L321a	LED40形	埋込型			
参考品番	XL553LWVKLE9		参考品番	XLW462AENZLE9		参考品番			参考品番	NNFW42500KLE9+ランプ		参考品番			参考品番			参考品番					
 黒板灯 LRS8-4-20 消費電力: 16.3W ※既設埋込穴寸法へ加工すること		 防湿・防雨型 ステンレス製 LBF3MP/RP-2-06 消費電力: 10.0W		 消費電力5.0W、電圧100V、片面型 枠: プラスチック(クールホワイトつや消し仕上) 光源寿命40000時間(光束維持率70%) 昼白色、5000K、Ra: 75		使用中																	
L321b	LED40形	埋込型	M201	LED20形	ブラケット	N	LED標示灯	直付型															
参考品番			参考品番			参考品番	NNF11930LE1+パネル																

- 特記
- 図中太線部分の照明器具は、原則既設器具と同じ位置でLED照明器具へ更新のこと。  
既設吊りボルトのうち状態に問題ないものについては再利用してもよい。  
再利用できないか、既設照明器具がスラブ等構造体に支持されていない場合は、あと施工アンカーにてスラブ等構造体に支持すること。(3kg未満の器具は除く)  
構造体からの支持が困難な場合は天井下からの支持とし、落下防止措置を講ずること。
  - 特記無き配管・配線・ボックス類は、既設再用とする。
  - 埋込型器具の取替については、既設器具の天井開口法を調査の上機種選定を行うこと。  
また、必要に応じて天井開口の拡張を行うこと。
  - 黒板灯は照射範囲を確認の上、既存の位置では支障があるものは位置の調整を行うこと。取付位置の変更をする場合、あと施工アンカーにてスラブ等構造体より支持すること。また、撤去跡は金属製カバープレート(2連)取付のこと。
  - 作業に伴う足場工事・養生・清掃片付け等は本工事とする。
  - 既設改修工事のため、既設設備を十分調査の上施工を行うこと。
  - 既設校舎を使用しながらの工事のため、学校運営に支障が無いよう日程等を学校担当者及び監督職員と調整の上作業を行うこと。
  - 施工中の動線計画及び仮設計画については監督員と調整の上行うこと。
  - 施工前・施工後に照度測定を実施すること。測定箇所は監督員の指示による。
  - 天井材の加工が必要な場合はアスベスト含有の有無を確認し、調査結果の報告を行うこと。
  - 撤去後の照明器具は、安定器にPCBを含んでいないか確認を行うこと。安定器にPCBを含む場合は、学校担当者及び監督職員と打合せの上、適正に保管又は処分すること。
  - 屋外に設置する器具類は塩害対策を考慮すること。

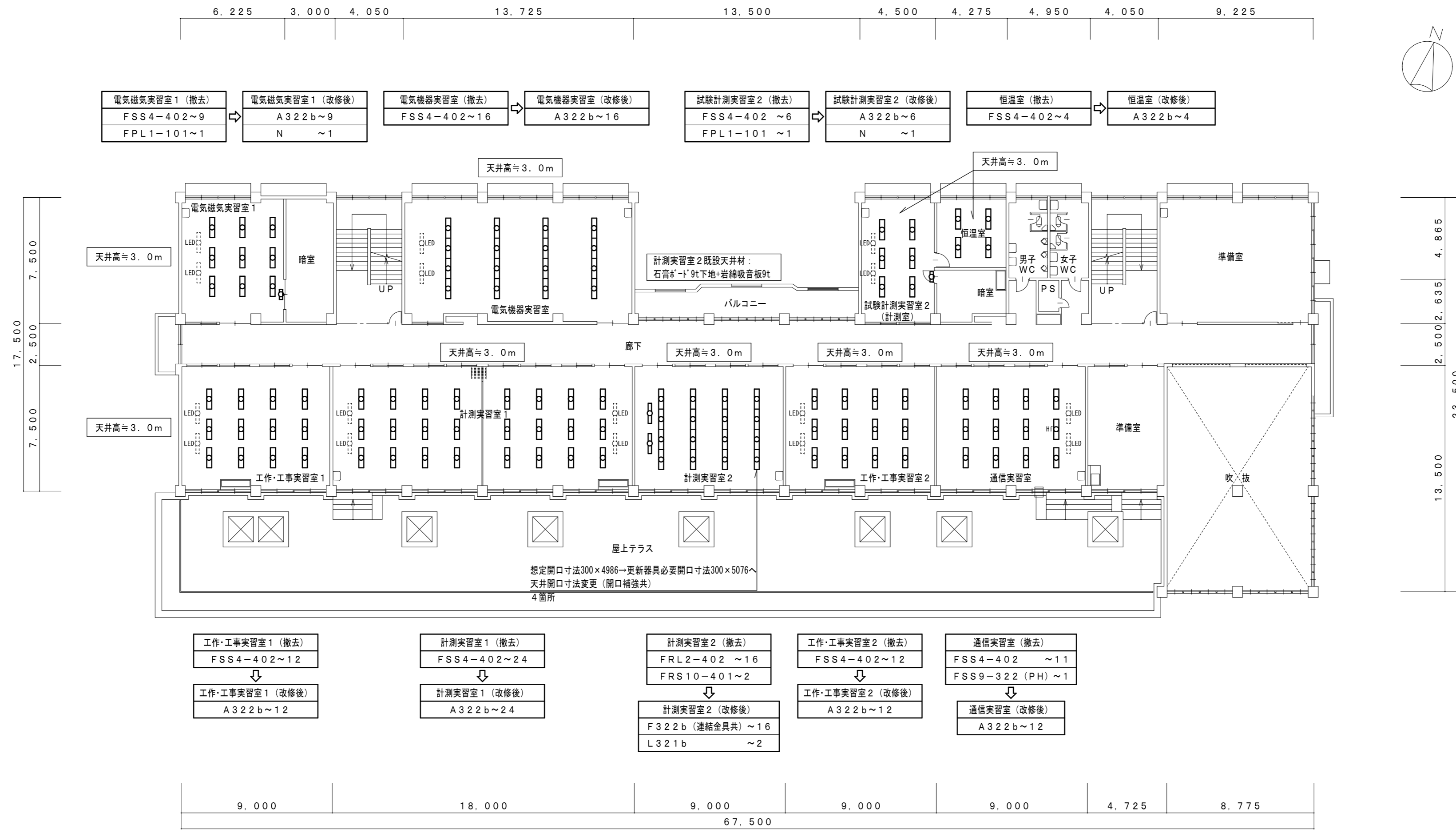




工業商業実習棟 1階平面図 S=1:200 (改修)

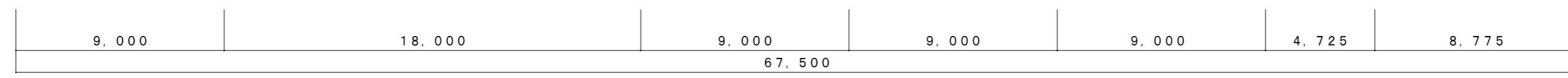


工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 電灯設備 工業商業実習棟 1階平面図 (改修)	縮尺 S=1:200	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 	担当 	製図 	日付 R 5.11	管理番号	図面番号 E - 5 / 10
---	---------------------------------	---------------	---	---	---	---	--------------	------	--------------------



電気磁気実習室1 (撤去) FSS4-402~9 FPL1-101~1	電気磁気実習室1 (改修後) A322b~9 N ~1	電気機器実習室 (撤去) FSS4-402~16	電気機器実習室 (改修後) A322b~16	試験計測実習室2 (撤去) FSS4-402 ~6 FPL1-101 ~1	試験計測実習室2 (改修後) A322b~6 N ~1	恒温室 (撤去) FSS4-402~4	恒温室 (改修後) A322b~4
---	-----------------------------------	-----------------------------	---------------------------	---	-----------------------------------	------------------------	----------------------

工作・工事実習室1 (撤去) FSS4-402~12	計測実習室1 (撤去) FSS4-402~24	計測実習室2 (撤去) FRL2-402 ~16 FRS10-401~2	工作・工事実習室2 (撤去) FSS4-402~12	通信実習室 (撤去) FSS4-402 ~11 FSS9-322 (PH) ~1
↓	↓	↓	↓	↓
工作・工事実習室1 (改修後) A322b~12	計測実習室1 (改修後) A322b~24	計測実習室2 (改修後) F322b (連結金具共) ~16 L321b ~2	工作・工事実習室2 (改修後) A322b~12	通信実習室 (改修後) A322b~12



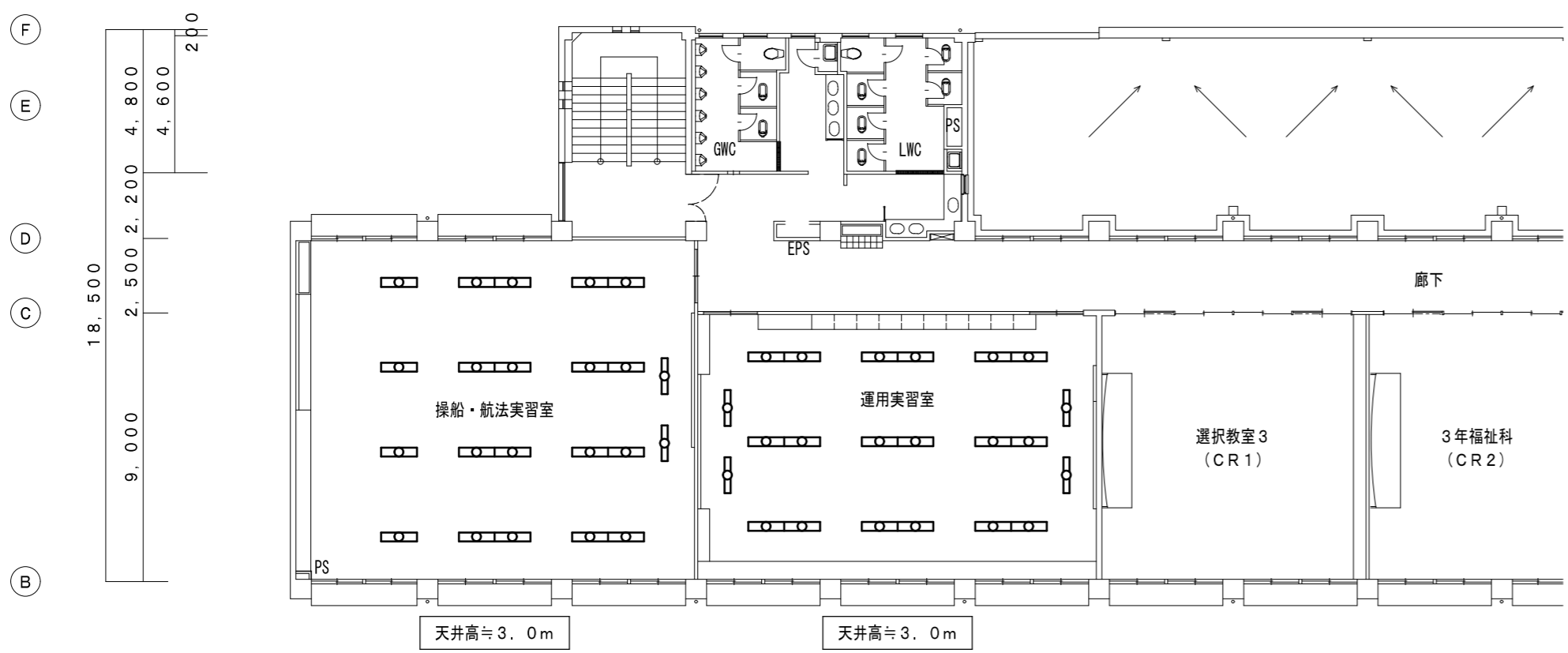
工業商業実習棟 2階平面図 S=1:200 (改修)



工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 電灯設備 工業商業実習棟 2階平面図 (改修)	縮尺 S=1:200	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 竹尾	担当 竹尾	製図 亀山	日付 R5.11	管理番号	図面番号 E-6/10
---	---------------------------------	---------------	---	----------	----------	----------	-------------	------	----------------



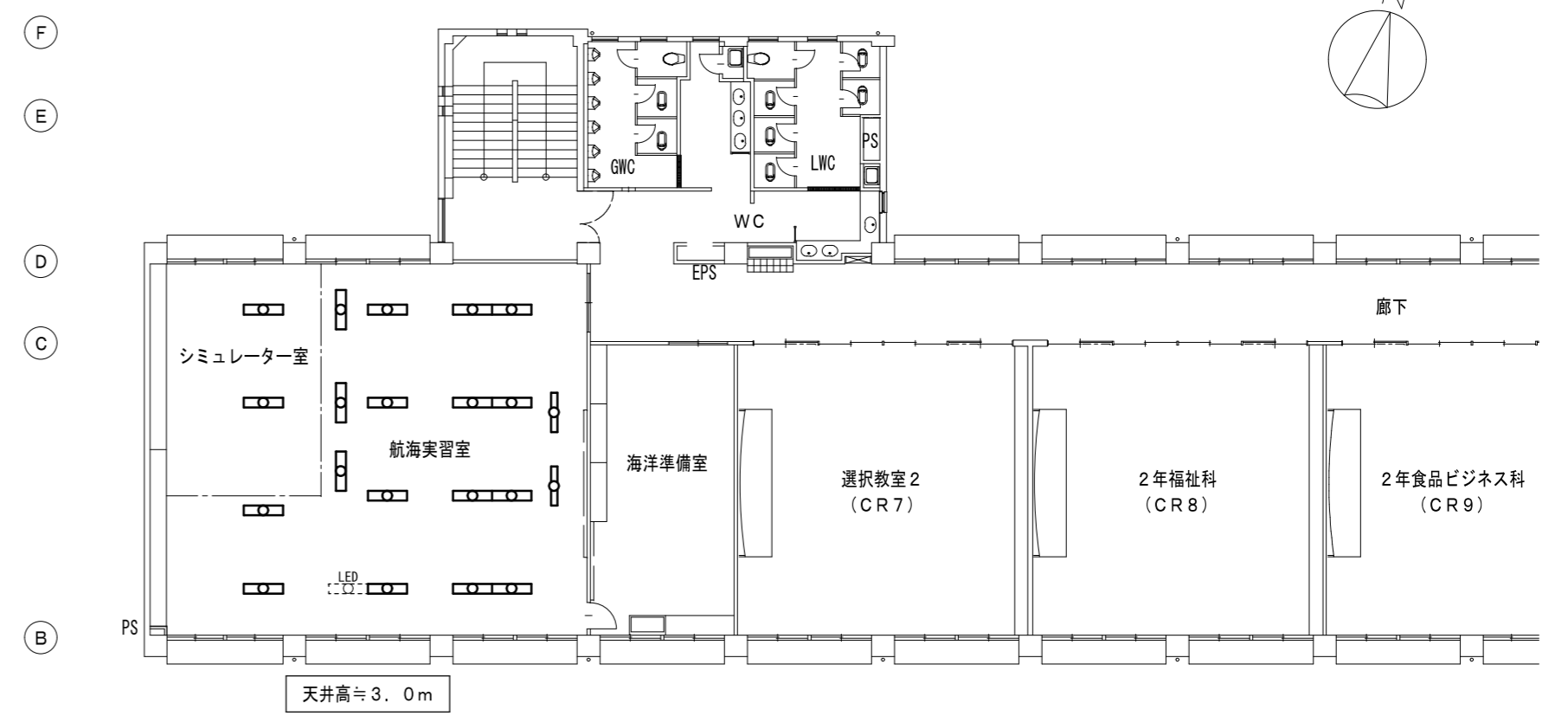




操船・航法実習室 (撤去) FSS7-322 (PH) ~20 FRS24-321 (PH) ~2	操船・航法実習室 (改修後) A322a~20 L321a~2	運用実習室 (撤去) FSS7-322 (PH) ~18 FRS24-321 (PH) ~4	運用実習室 (改修後) A322a~18 L321a~4
---	---------------------------------------	--	------------------------------------

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

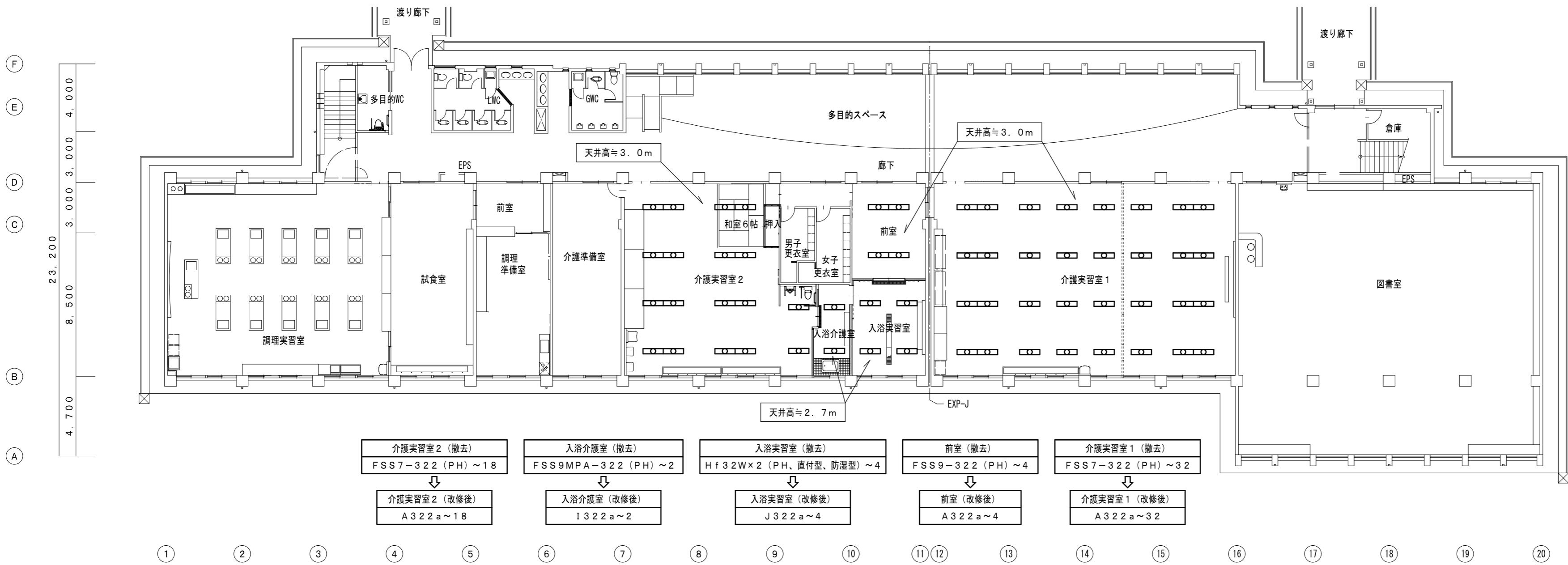
教室・海洋・福祉棟 2階平面図 S=1:200 (改修)



航海実習室 (撤去) FSS7-322 (PH) ~19 FRS24-321 (PH) ~2	航海実習室 (改修後) C322a~19 L321a~2
--	------------------------------------

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

教室・海洋・福祉棟 3階平面図 S=1:200 (改修)



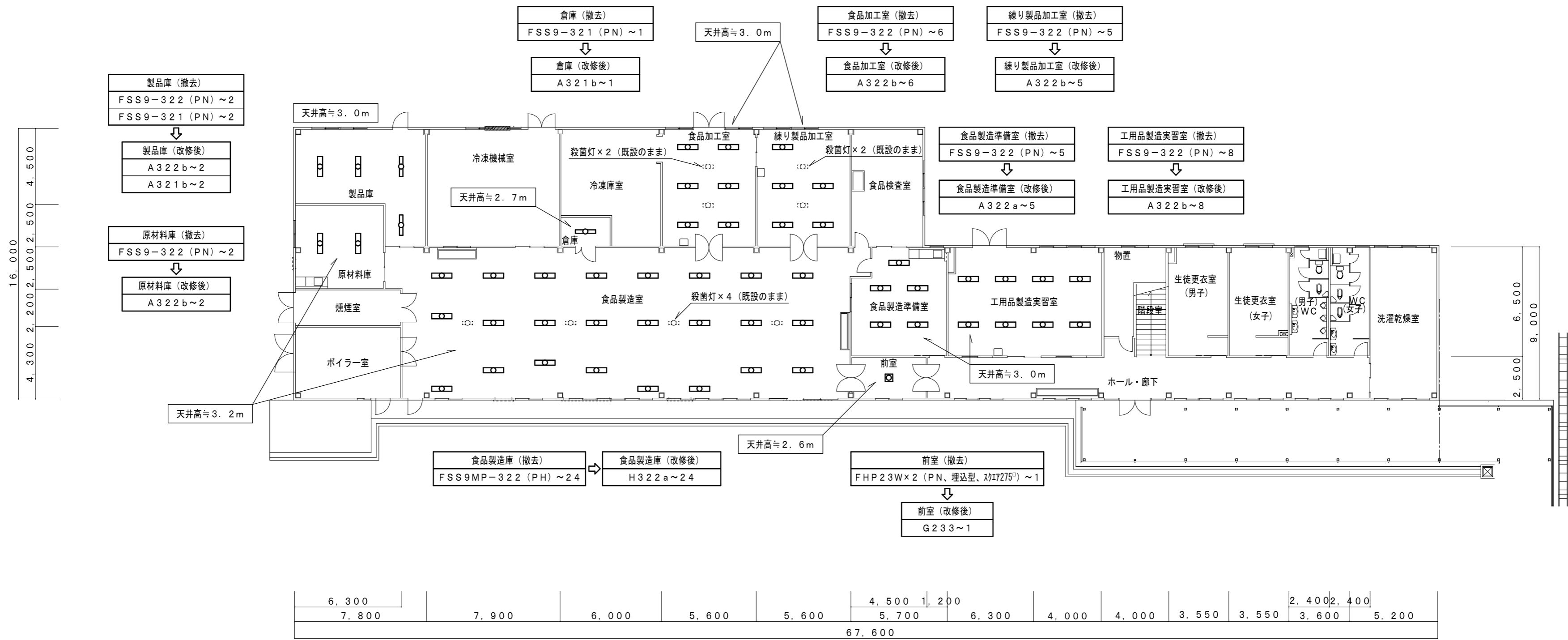
介護実習室2 (撤去) FSS7-322 (PH) ~18	入浴介護室 (撤去) FSS9MPA-322 (PH) ~2	入浴実習室 (撤去) Hf32Wx2 (PH、直付型、防湿型) ~4	前室 (撤去) FSS9-322 (PH) ~4	介護実習室1 (撤去) FSS7-322 (PH) ~32
介護実習室2 (改修後) A322a~18	入浴介護室 (改修後) I322a~2	入浴実習室 (改修後) J322a~4	前室 (改修後) A322a~4	介護実習室1 (改修後) A322a~32

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑳

教室・海洋・福祉棟 1階平面図 S=1:200 (改修)



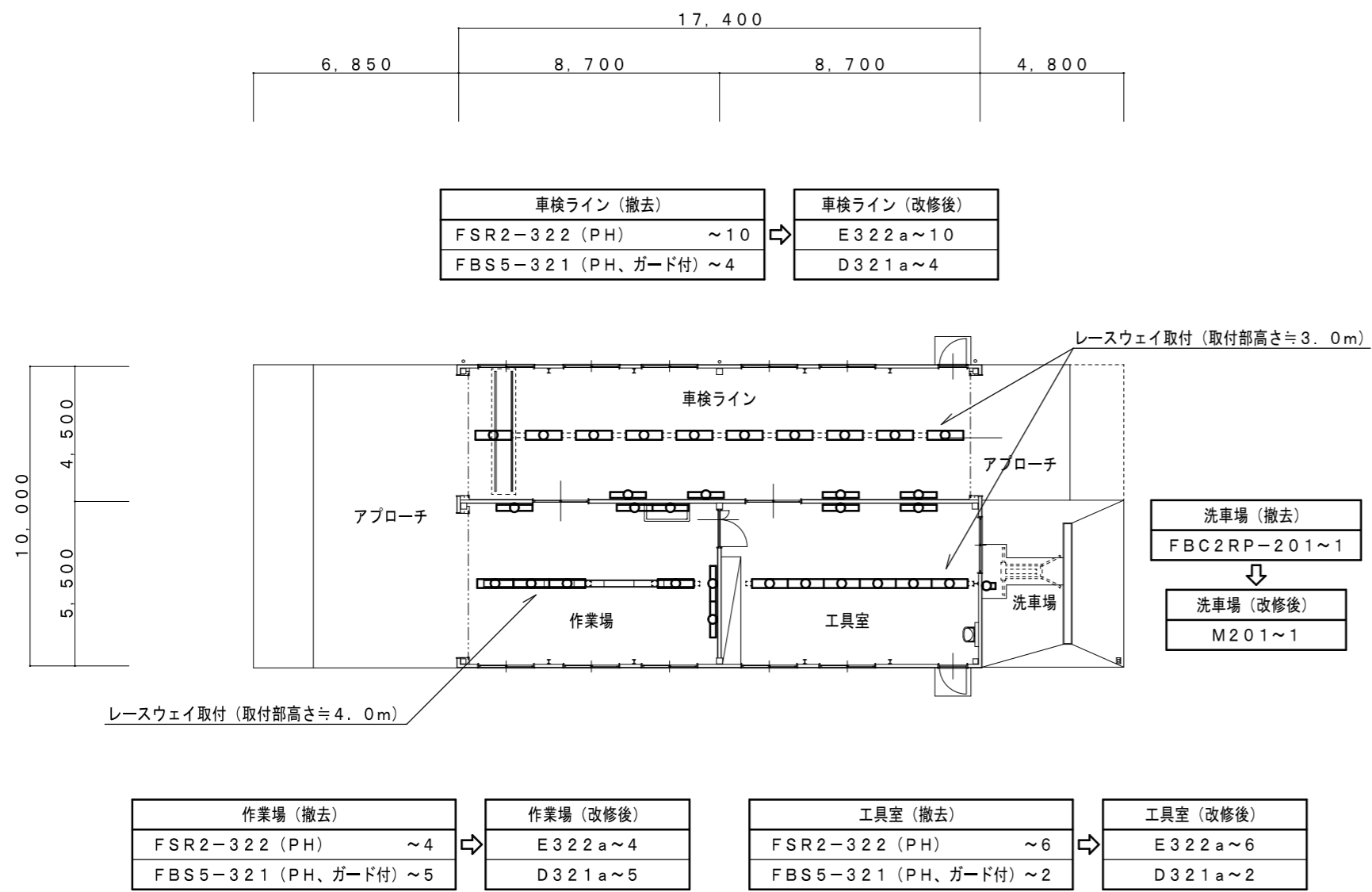
工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 電灯設備 教室・海洋・福祉棟 1、2、3階平面図 (改修)	縮尺 S=1:200	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 竹尾	担当 竹尾	製図 亀山	日付 R5.11	管理番号	図面番号 E-8/10
---	--	---------------	---	----------	----------	----------	-------------	------	----------------



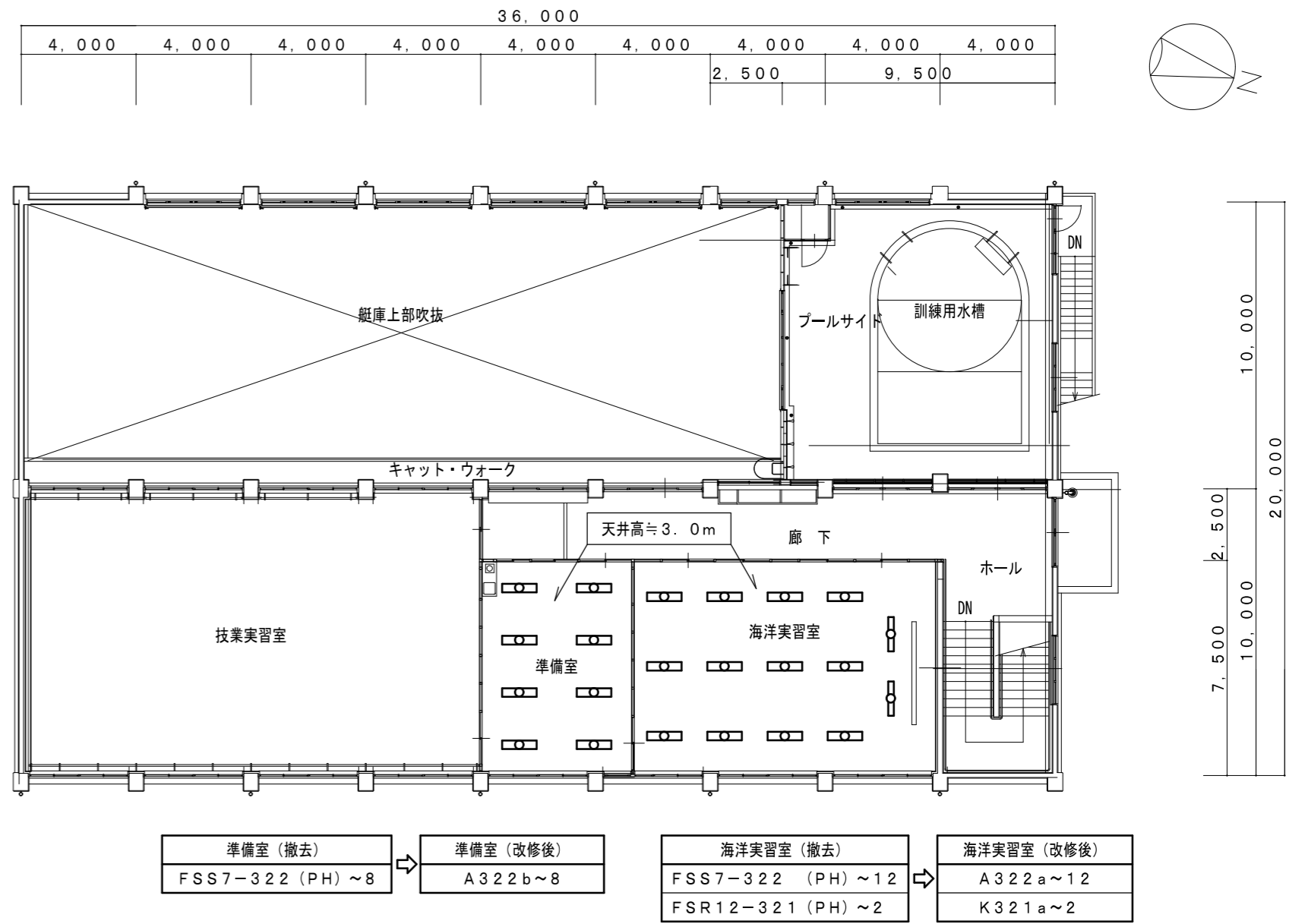
食品加工実習棟 1階平面図 S=1:200 (改修)



工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 電灯設備 食品加工実習棟 1階平面図 (改修)	縮尺 S=1:200	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 	担当 	製図 	日付 R 5.11	管理番号	図面番号 E-9/10
---	---------------------------------	---------------	---	---	---	---	--------------	------	----------------



自動車整備棟 1階平面図 S=1:200 (改修)



海洋実習棟 2階平面図 S=1:200 (改修)



工事名称 県立境港総合技術高等学校特別教室等照明設備 LED化改修工事	図面名称 電灯設備 自動車整備棟 1階平面図 (改修)、 海洋実習棟 2階平面図 (改修)	縮尺 S=1:200	竹尾設備コンサルタント 鳥取県米子市長砂町296-6 TEL 0859(32)2140 2級建築士事務所登録 第05-2003号 2級建築士 竹尾 晃 登録番号 第1830号	承認 竹尾	担当 竹尾	製図 亀山	日付 R5.11	管理番号	図面番号 E-10/10
---	---	---------------	---	----------	----------	----------	-------------	------	-----------------